

# 岡山市区づくり推進事業報告書

(身近な交流部門)

平成 27 年 11 月 20 日

岡山市長 大森 雅夫 様

フリガナ 団体名 ヒラジマ 平島振興まつり実行委員会

所在地

連絡先

フリガナ 代表者氏名 宗延 トオル 徹

\* 提出した報告書の内容が、岡山市のホームページ上で公開されることに同意します。  
ただし、個人情報に関する部分は除きます。

事業名称	第6回 平島振興まつり “わっしょい！平島・16”		
事業実施区域(小学校区)	平島小学校区		
① 事業実施内容	<p>○開催日時： 平成 8 月 22 日(土曜日) 15 時 45 分 ~ 20 時 30 分</p> <p>○開催場所： 平島小学校グラウンド</p> <p>○事業実施内容</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 子供神輿運行：各町内会より子供会とPTA や町内会が連携し手作り神輿を出展、会場内を練り歩く。毎年趣向を凝らした神輿は楽しみの一つになっているが、ポイントはでき上がるまでの過程での町内会での交流にある。今回は幼稚園から2台と12町内会から10台で合計12台の出展があり、約350名の出場者で盛り上がった。</li> <li>2. “ひらじまの歌”踊り披露：ひらじまの木プロジェクトの仕上げとして、振り付けが付いたひらじまの歌を三世代の皆さんにステージ上で踊ってもらいながら紹介。うらじゃチーム“鬼凜”の皆さんにも本格的な振り付けで見事な踊りを披露していただき、さらに強くアピールすることができた。</li> <li>3. 盆踊り：ちびっこ音頭、炭坑節に加え今年はひらじまの歌の踊りを会場の皆さんと一緒に踊ることができたので、今までにないたくさんの方に参加頂き大いに盛り上がる事ができた。</li> <li>4. 平島の歴史を語る会：昨年出版された冊子「ちょっと昔しの平島村の暮らし」の内容から出題。○×形式で答えてもらいながら、当時の生活の様子を学んでもらうことができた。</li> <li>5. ステージ発表：上道中学校吹奏楽部や合唱部の皆さんによる演奏、ハワイアンダンス、ロックバンド演奏、3B 体操、書道パフォーマンスなど盛りだくさんで総勢250名の出場者があった。</li> <li>6. 模擬店：町内会からの出店が少しずつ増えてきており今回は8町内会より7店舗の参加があった。また、その他諸団体からは9店舗の参加があったが、ほとんどの店で品物が売り切れる盛況振りであった。</li> <li>7. 抽選会：予算の関係で豪華景品とまではいかなかったが、まつり最後のお楽しみのためたくさんの方に集まっていただくことができた。</li> <li>8. 同窓会：今回は平成6年度と7年度の平島小学校の卒業生の皆さんに案内し、約30名の方にお集まりいただくことができ、小学校グラウンド内に記念植樹をして頂いた。</li> </ol>		
	来場者数	約2000人	
	天候	晴れ	

## ② 事業の成果(目的をどの程度達成できたか、まちづくりにどのような効果を与えたかなど)

一人でも多くの地域住民に参加してもらい、お祭りを楽しんでいただきながら三世代の交流が図られることを目標に掲げ、組織と運営方法を改善した。それは実行委員会の構成メンバーに各町内会から1名ずつ入って頂き、まつりの準備段階から全体の流れを把握し、みんなで作り上げていくまつりを体得してもらうことで、各町内会との連携を更に強め、参加型のまつりムードを盛り上げる効果を狙った。結果としては、新しい人材が発掘できたことやまつりのネットワークの拡大が一層図ることができたと評価しています。

## ③ 事業における地域性

40年前頃から新興住宅団地ができ始め、今では16町内会のうち11町内会が団地町内会で構成されている。地域を流れる砂川とともに、昔からの農業に加え、交通の要所であることから、商業施設も増えたことで、新たな人と人との絆や将来に向けての町づくりが求められている。そのような状況のなかで、平島の歴史を振り返りながら“三世代交流の場作り”を事業の主題としている。目指す目標は ①地域住民の連携の輪が更に広がっていくこと。②新たな町づくりの原動力としての人材育成が図られていくこと。③永く未来に継続できる事業であること。以上の三点である。

## ④ 企画などの工夫

今回は“ひらじまの木プロジェクト”を始めて4年目にあたり、仕上げの年として“ひらじまの歌”の踊りが完成した。本行事を通して地域の皆さんにアピールすることで、今後一人でも多くの住民に親しみを持って、歌ったり踊ったりして頂けるようになればと考え、まずは平島小学校の皆さんに、朝の全校集会のときに時間を頂き、披露させていただいた。その結果、反響が想像以上に大きく、地域と関係のある行事の際には必ずといっていいほど“ひらじまの歌”で踊りが披露されるようになり、来年度はこの歌と踊りをDVDにして各町内や地元企業の皆様へも普及啓発ができればと現在企画立案中である。

また、20代30代の若い人たちが本まつりに来れば、昔の仲間に必ず会える良い機会になるよう“平島小学校同窓会”の並行開催を今後も継続していく計画である。短い少しの時間でもまつりに参加して楽しめるような仕掛けづくりで、将来のまつりネットワークの輪が広がることができればと考える。

⑤ 事業の情報公開

- ・4月より平島コミュニティ協議会をはじめ学区内の各種団体の集まりの際に開催概要の案内と協力要請を行った。
- ・各町内会、子供会及び幼稚園、小学校、中学校などのPTA関係者へ事前説明会を実施した。
- ・案内チラシを全戸配布し、商店及び町内会掲示板へのポスターを掲示。また、まつりの1週間前から各町内会の地区内に幟を立てPRを行った。
- ・マスメディアへ(テレビ、ラジオ、新聞)の事前情報提供を行った。

該当する全てのものに○を付けて下さい。

- ① チラシを作成配布、 II HPに掲載、 III 市の広報紙に掲載、 IV TV、ラジオで公開、  
V その他( )

⑥ 今後の課題

- ・本まつりが平島の住民のみなさんにとって「うきうきしながら待ち望まれるようなまつり」にするために、若い人たちを多く交えて議論を重ねていく場を新たに設ける必要があること
- ・予算の縮小化も含めプログラム内容、運営方法の再検討が必要なこと
- ・4～5年かけてまつり運営に関しての事務局のスムーズな世代交代が必要なこと

⑦ その他(感想、PR、事業実施上の改善点など)

- ・今までは区づくり事業の補助のお陰で第6回まで開催できたが、今後2～3年のうちには補助が無くても出来るおまつりにと願っているし是非実現させたいと思っている。

○区づくり推進事業審査会からの助言等を、遵守できましたか

右記の I～IVの該当部分○を付けて下さい。なお、IVを選ばれたときは、その理由を下記( )内へ記入してください。

(理由:

I できた

② おおむねできた

III 一部できなかった

IV まったくできなかった

⑧事業実施経過(企画会議・準備会議・準備・当日・反省会・監査等を詳しく列挙してください)

年 月 日	内 容
1月	
1月31日	事業申請書の提出
2月	
2月26日	
3月	実行委員会立ち上げ準備会
3月7日	
3月26日	区づくり審査会でのヒヤリング説明 事務局会議(企画会議)
4月	
4月9日	リーダー会議
4月12日	平島学区コミュニティ協議会総会(案内告知)
4月14日	ひらじまの木プロジェクト会議
4月23日	第1回実行委員会
4月27日	事務局会議
5月	
5月1日	
5月6日	同窓会打ち合わせ 連合町内会総会(案内告知)
5月12日	ひらじまの木プロジェクト会議
5月14日	リーダー会議
5月28日	事務局会議
6月	
6月8日	ひらじまの木プロジェクト会議
6月10日	平島小学校 PTA 役員への説明会(協力要請)
6月11日	リーダー会議
6月24日	ひらじまの木プロジェクト会議
6月25日	第2回実行委員会
7月	
7月5日	連合町内会定例会(協力要請)
7月9日	リーダー会議
7月21日	ひらじまの木プロジェクト会議
7月23日	第3回実行委員会
7月30日	リーダー会議
8月	
8月5日	ひらじまの木プロジェクト会議
8月6日	踊り練習
8月6日	第4回実行委員会
8月17日	子供神輿部門会議
8月20日	リーダー会議
8月22日	まつり当日
8月27日	第5回実行委員会(評価と反省)
9月	
9月10日	第6回まつり総括(反省会)
10月30日	監査
11月20日	事業報告書の提出

⑨事業への参加状況

事業運営への参加予定団体等	参加予定人数
16町内会	40
愛育委員会	10
民生委員児童委員・主任児童委員	8
体育協会	2
コミュニティ協議会	2
消防団	15
老人クラブ	5
交通安全協議会	1
平島交通指導員	1
交通安全母の会	2
幼稚園 PTA	15
小学校 PTA	15
平島の歴史を語る会	4
平島健康福祉委員会	10
保護司会	1
その他2団体	20
計	17団体 151人

# ⑪ 収 支 決 算 書

## ◆ 収 入

単位:円

項 目	予 算 額	決 算 額	備 考
岡山市補助金	400000	400000	
協賛金	360000	370000	
負担金	175000	176700	
広告料	0	0	
寄付、他収入	5000	0	
平島振興事業推進協議会	0	71273	
計	940000	1017973	

## ◆ 支 出

単位:円

項 目	予 算 額	決 算 額	内 容 (必ず記載してください)
消耗品費	300000	補正予算 (271,536) / 287351	半纏(30) 大うちわ(20) 大旗(2) 光るリング、USBメモリー、事務用品
食糧費	85000	補正予算 (131,239) / 133007	当日水分、昼食、食券
印刷製本費	85000	/ 85739	チラシ、ポスター、会議資料
通信運搬費	15000	補正予算 (31,064) / 32458	切手代、はがき代
手数料	10000	/ 18252	クリーニング代、振込み料
使用料	150000	/ 205426	会議室料、机・椅子・テント レンタル料
保障費	14000	/ 12500	傷害保険
委託料	105000	/ 214840	電気工事、警備、ステージ
原材料費	0	0	
報償費	0	/ 25000	振り付け料 (お昼料)
工事請負費	60000	0	
燃料費	0	/ 3400	ガソリン代
計	824000	補正予算 (973,994) / 1017973	

以上のとおり、収支決算の内容を報告します。

平成 27年 10月 30日 会計

監査の結果、適正に処理されていることを確認しました。

平成 27年 10月 30日 監事



第6回

平島16

# お祭り! 平島復興まつり



日時 平成27年 8月22日(土)

午後3時45分～8時30分(雨天決行)

会場 平島小学校

## ステージ

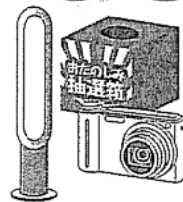
(午後3:45)

(上道中学校吹奏楽部)

### ファンファーレ によるオープニング



## お楽しみ抽選会



羽根なし扇風機や  
デジタルカメラなど  
おもしろ賞品  
プレゼント!

## 模擬店

多数出店

かき氷・フランクフルト・  
焼きそば・綿菓子・カレー・  
おでん・たこ焼き・焼き鳥・  
パンパン菓子 ほか

## 子ども お楽しみコーナー

スーパーボール  
お試しバッティング体験・  
金魚釣り・輪投げ・  
ヨーヨー ほか



## ひらじまの歌

平島地区の16町内のいいところを  
一つの詩にして平島の歌と踊りができました!!

### 歌・踊り披露!



- 主催 / 平島復興まつり実行委員会
- 協催 / 平島学区復興事業推進協議会・平島学区連合町内会
- 参加協力団体 / 協賛各企業

後援 山陽新聞社 OAIビジョン  
岡山ネットワーク株式会社

お問い合わせ先  
平島復興まつり実行委員会事務局

第6回 平島復興まつり 当日券  
抽選券 一冊巻  
一枚限り

住所	〒 _____
フリガナ お名前	_____

◎当日の19:00までに抽選会場の抽選箱にお入れください。◎抽選は20:00から抽選会場において当選者の発表をいたします。◎抽選券の個人情報は平島復興まつり以外の用途には



